

【町長】

通告順	3	質問 議員	上野議員
質問 項目	トナリエ北広島「沼田町ビアキッチン」の現状について		
質問 内容	昨年開店した「沼田町ビアキッチン」が 1 年を経過した、その出店の現状について、横山町長にお聞きします。 行政報告には、「クラフトビールやトマトを使用した料理の提供など、魅力発信拠点として本町の認知度向上に繋がっている」と記載されていますが、現状、「沼田町ビアキッチン」は北広島ではどのように運営されているのか 以下具体的事項について質問します。 1. 認知度向上に繋がっているとした根拠は何か。 2. 今後の運営に向けた改善点は何か。 3. 今後の「沼田町ビアキッチン」の将来像は。 4. 「オール北海道ボールパーク連携協議会」への事業参画とは具体的に何か。 5. マンパワー、料理メニューの満足度をどう向上させていくのか。 6. コンサルタント会社が離脱した経緯とその対策は。 以上、町長に質問致します。		

【教育長】

通告順	4	質問 議員	三浦議員
質問 項目	沼田っ子のスポーツ・文化活動を支える環境づくり		
質問 内容	少子化の進行により、単独での活動継続が難しくなる競技や文化活動が増え、中学校部活動では地域展開が進められている中、沼田町においても、地域指導者の活用や有償旅客運送による送迎支援など、活動機会の確保に向けた取り組みが進められています。一方、小学校スポーツ少年団や文化活動については社会教育活動として位置づけられ、練習や大会等町内外への送迎の多くを保護者が担っている現状にあります。地域展開で活動範囲の広域化や、共働きの増加などによりその負担は決して小さくはありません。活動するのは学校教育や社会教育という区分ではなく、同じ沼田の子供達であり、スポーツや文化活動に出会う最初の入り口は小学校期であることから、この時期の経験は中学校以降の活動の継続にも大きく影響しますが、家庭環境によっては送迎が難しくやりたい活動を諦めざるを得ない状況も考えられます。今後、中学校部活動の地域クラブ化が進められることが予想される中、学校教育と社会教育の区分だけでなく、子供たちの活動機会の確保と継続という観点から、小学校から中学校までを見据えた沼田独自の支援体制が必要なのではないかと考えます。 そこで、教育長に伺います。 1 小学校スポーツ少年団や文化活動における保護者負担や家庭環境による活動機会への影響が課題となる中、子供たちの活動機会の確保と継続に向けた今後の方向性についてお聞かせください。 2 中学校部活動の地域クラブ化を見据え、学校教育と社会教育の枠を超えた一貫した支援体制への考えと、小学校スポーツ少年団や文化活動における移動手段の確保について、有償旅客運送・スクールバス活用を含めた支援の必要性をどう考えるかお聞かせください。		

【町長】

通告順	5	質問 議員	大沼議員
質問 項目	中東情勢から町民を守るには		
質問 内容	本年 2 月末に発生した米国・イスラエルによるイラン攻撃から 3 ヶ月が経過いたしました。イランによる対抗措置としてのホルムズ海峡封鎖は、自国の経済に極めて強い緊張をもたらしています。 海上物流の制約による海上運賃の急上昇、船舶の戦争保険料の跳ね上がりは、海上輸送に依存するあらゆる貨物や物資の価格に転嫁され、今や深刻な物価高騰となって地域を直撃しています。 世界の海上石油取引の約 25%、液化天然ガスの約 20%が通過するホルムズ海峡の封鎖に対し、国内には約 8 ヶ月分の石油備蓄があるとされているものの、これは数量的な「供給の確保」に過ぎず、国際市場と連動して跳ね上がる「価格の高騰」とは全く別物として捉えるべきであり、備蓄があるからと安心できる状況ではないと思います。 今年の夏、天気予報では全国的な高温が予想されており、冷房使用等による光熱費のさらなる増額が強く懸念されます。本町の状況を見ましても、すでに日々の買い物で「食費を削り、生活費を抑えざるを得ない」という切実な声が町民の皆様から聞こえています。ホルムズ海峡の封鎖によるインフレに対しては国の施策（支援）を十分に活用し、住民の暮らしを支えていくことは重要です。 これらの情勢から、この夏、懸念される光熱費・物価の高騰（食料品 6 月だけで 1076 品目の値上）に対し、物価高騰対策の給付金など今後の継続・拡充について町としてどのような施策をもって町民の生活を守っていくのか、現時点における具体的な施策について見解を伺います。 また、今回の封鎖は長期化が懸念されており、国による交付金などの財政支援が今後も続くとは限りません。もし、国の財政支援が途絶えた場合、どのような戦略をもって対応されるのか、所信を伺います。		

通常：1日 100 隻以上通る石油タンカー

↓↓↓
10 隻以下に

原油、LNG、LPG、石油化学製品、
ヘリウム、ナフサ、肥料原料など

さまざまなエネルギー・資源の輸送路が

ホルムズ海峡

軍事衝突による通航停止



エネルギー・資源供給の混乱



各国の生活コスト上昇



連鎖を引き起こしている

